



独立行政法人 国立病院機構
四国こどもとおとの医療センター

こもれび

Shikoku Medical Center for Children and Adults*

通信

2022.04
vol.35

四国こどもとおとな
<https://shikoku-mc.hosp.go.jp>

光と影、人物と植物、バランスを保ちながら循環する命の恵が、

全ての人をこもれびのようにやさしく包み込みますように…

令和4年度を迎えてのご挨拶 — “つながる病院”を目指して —

4月、令和4年度が始まりました。

昨年度は、まさに新型コロナウイルスへの対応で皆様の日常も大きな影響を受けた一年だったと思います。当院も第3波の最中である2月、香川県唯一の先行接種病院としてのワクチン接種による副反応情報の収集に始まり、その後の第4、5、6波と打ち寄せては大きくなる荒波にもまれ続ける中で、院内感染防止のための緊張した日々を過ごして参りました。とくに第6波では若い世代で感染が広がったことにより、子どもや妊婦さんの感染が激増しました。当院も通常の医療提供体制を制限して確保病床を倍増しましたが、コロナ病床がほぼ満床となる日々が続きました。要請のあったすべての感染妊婦さんを受け入れ、その中で何人もの赤ちゃんが無事生まれ、元気に退院していくのを見送りました。スタッフにとっては気の抜けない厳しい毎日でしたが、総合周産期母子医療センターとして、コロナ禍でも安心・安全なお産を提供するという使命は果たせたのではないかと思います。

大変な一年ではありましたが、東京、北京で行われたオリンピックでの日本人選手の活躍は、明るい話題として記憶に新しいと思います。柔道、体操、水泳、野球・ソフトボールやスキージャンプ、スケート(フィギア、スピード)といった従来日本が得意としていた競技だけでなく、とくに若い力の活躍がスケートボード、スノーボードなどで見られ、日本の将来を担う若い世代に頼もしを感じた一年でもありました。

二年間にわたるコロナ禍は、感染拡大防止のためにやむを得ないとはいえ、人ととのつながりに大きな影響を与えました。歓迎会や送別会などの集まり、地域のお祭りや様々な行事が中止となり、“集まってつながる”機会が大幅に減ったことを実感します。しかしながら、病院の目的は、病に困っている人のこころとからだ両方を癒し、元気になっていただくことにあり、人ととのつながりは、その目的のために必ず必要な要素です。

そこで、今年度“つながる”をキーワードに、以下の3点を病院目標として、職員一同地道に努力して参りたいと思います。

①地域医療支援病院として**地域とつながり**、コロナ禍後を見据えた役割を果たす。

当院は昨年8月に長年の念願であった地域医療支援病院

四国こどもとおとの医療センター
病院長 横田一郎



の承認を受けました。これにより、今まで以上に地域医療機関の皆様、地域住民の皆様とのつながりを深め、地域における自院の役割を果たしていく必要があります。地域医療機関の先生方からご紹介いただいた患者さんを丁寧に診療させていただき、その後逆紹介させていただくことで、患者さんが地域で安心して療養が継続できる循環の中での役割を果たしたいと思います。また、医療従事者の皆様のお役に立つような研修活動、地域の皆様に参加していただくような催しも行い、コロナ禍後を見据えて地域における役割をしっかりと果たしていけたらと思います。

②専門職として**患者さんとつながり**、信頼される医療人となる。
病院職員は、それぞれの医療分野の専門家であり、役割をもって病院に勤務しています。専門職である以上、それを医療の進歩に合わせて日々向上させていくために自己研鑽を積み重ねることが求められます。みずからの技能、知識を磨き、それを患者さんに提供することで、患者さんとしっかりとつながり、信頼される医療人となることをめざしていきたいと思います。

③チーム医療を推進して**職員同士がつながり**、自らの働き方を改革する。

感染拡大の中、休憩時間も黙食、会話自粛の状況で、院内においても職員同士のコミュニケーションをとる機会が減っています。患者さんを中心に、それぞれの職種が手をつないで丸い円となってひとりひとりの患者さんに向き合う病院になれるよう、それぞれの職種の働き方を理解する機会を増やしたいと思います。職員同士がお互いを知り、お互いの役割を尊重して、助け合って患者さんの治療にあたることで、自らの働き方を改革することにもつながると思います。

令和4年度もまだアフターコロナというには遠い日常が続くかもしれません。しかしながら、いつか必ずコロナの時代は終わると信じ、今年度も地域のお役に立てる病院として、皆様と共に歩んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

病気と
予防の
はなし

【心不全について】

内科系診療部長、循環器病センター部長 竹谷 善雄



今回は心不全についてお話ししたいと思います。

日本はかつてないほどの高齢化社会を迎え、疾病構造も変化してきています。2020年の日本人の死因第一位は悪性疾患(27.6%)ですが、第二位には心疾患(15.0%)がはいっています。かつては脳血管疾患が死因の一位でしたが近年は減少しており、代わりに心疾患が上位を占めるようになっています。急性心筋梗塞や弁膜症などの心疾患は適切な治療が行われないとやがて心不全という病態を引き起こします。心不全は簡単に言えば心臓が悪いために息切れやむくみがおこりだんだん悪くなり生命を縮める病気です。様々な心臓に起る病気が適切に治療されないと最終的には心不全という病気につながっていくと考えてもらえばいいと思います。心不全はなかなか完治することが難しく何度も入退院を繰り返して寿命を縮めることになります。心不全患者は統計上今後15年ほどは増え続けるといわれており、これまでにない多くの人が心不全にかかる時代がくることから心不全パンデミックという言葉が使われるほどになっています。



心不全の原因となる心疾患で一番多いのが虚血性心疾患と呼ばれる病気です。コレステロールが心臓の血管(冠動脈)にたまり血管が狭くなる狭心症や、冠動脈に血栓ができる突然詰まってしまう急性心筋梗塞があります。心臓の筋肉に血液が十分に行き渡らないために(虚血状態といいます)心臓の筋肉に大きなダメージをもたらします。とくに急性心筋梗塞の場合は急激な経過をたどるため、一刻も早く治療を受ける必要があります。突然起きた胸痛がいつまでも治まらない場合は救急車を呼ぶべきです。しかし糖尿病があったり、高齢である場合は典型的な症状である胸痛が出ないことがあり注意が必要です。高血圧や糖尿病、脂質異常症の持病がある人、たばこをよく吸う人は虚血性心疾患になりやすく病気を放置するといつの間にか心不全になっていたという場合もあります。

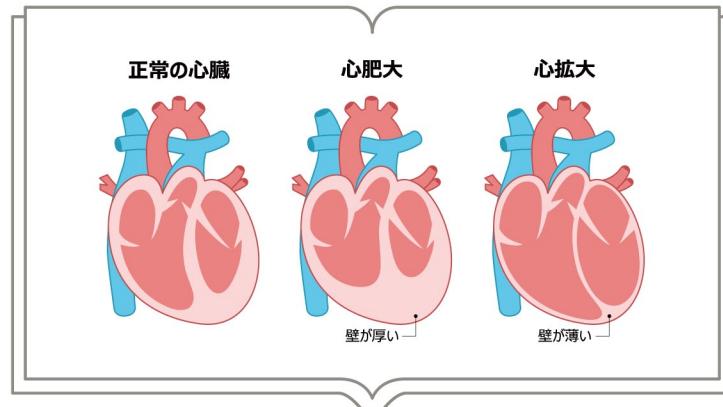
二番目に多いのは弁膜症です。昔はリウマチ熱が原因となることもあります。現在は加齢による弁の硬化や弁構造の劣化が原因となる場合がほとんどです。何年もかかってゆっくり進行するため病気に気づかないことも多く、心不全が進行して初めて息切れや倦怠



感などの症状が出現します。

心臓は強い臓器ですので心不全となつても初期の間は代償機転という働きにより症状が出ないことがほとんどです。心臓自身のサイズを大きくして心臓から出る血液量を多くしたり(心臓拡大)、心臓の筋肉を分厚くして心臓の血圧を上げたり(心臓肥大)します。この代償機転でも血液の循環が保てなくなると息切れや倦怠感などの心不全症状がでてくるのです。心不全は早期発見、早期治療がとても大切で心不全の症状が出る前に治療を開始できれば健康な人と同じ生活を送ることも可能となります。

健康診断で心電図の異常、胸部レントゲンでの心臓拡大を指摘された人は無症状だからと放置せず、心臓の病気を疑って精密検査を一度は受けてみることをお勧めします。以前に比べて息切れや動悸を感じる人はぜひかかりつけ医に相談してみてください。



臨床研修医が行く!



こんにちは、初期研修医の江藤寛仁と申します。

昨年4月からこの病院に勤めて、早くも1年が経ちました。
初めてのことばかりで慣れないことは多々ありましたが、
私の中では大きな成長の年になりました。

少し話はそれますが、私の中では教訓となっている言葉が
あります。真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、
いい加減だと言い訳ばかり。

この1年で医者としてできるようになったことは多々ありますが、それ以上に私自身の未熟さを実感する年ともなりました。自身の未熟さを実感する度に言い訳しそうになりますが、その時は上の言葉を思い出し、反省を繰り返しています。

医者として未熟な私ですが、熱意は上級医の先生にひけをとるつもりはありません。これからも誠意をもって診療にあたっていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします。

初期研修医 江 藤 寛 仁



ナース が行く！



摂食・嚥下障害看護認定看護師

富田 友 紀 子



私は摂食・嚥下障害看護認定看護師として、病棟勤務を行っています。私がこの領域の看護師を目指したきっかけは、誤嚥性肺炎を繰り返していた祖父が亡くなったことでした。祖父は食べることが大好きでしたが、食事中にむせることが増え、誤嚥性肺炎を発症したため、固体物を食べることが難しくなり、徐々に口から食べること自体が困難となっていきました。もともと好奇心旺盛で活発な人でしたが、食べられなくなるにつれ、祖父らしさが失われ、生きる意欲そのものが低下していったように感じられました。このことから、「食べる」ことは、「生きる」ことそのものだと考えるようになりました。

入院患者さんはご高齢で筋力低下もあり、食べ物を咀嚼したり飲み込んだりする力が弱くなっている方が多いです。その力が弱まると誤嚥を起こし、誤嚥性肺炎に至ることもあります。ご高齢であることに加え、様々な疾患を抱える患者さんでは、食べる機能のどの部分が障害され、どの機能が低下しているのかなど、お一人お一人異なります。それらを見極め、それぞれの患者さんに必要な支援を検討していきたいと考えています。姿勢を整え、食べるために必要な訓練を行い、食事の形態を調整し、口の中を清潔に保つことなどで、安全に口から食べられる時間を少しでも永く過ごしていただきたいと思います。

「口から食べる」ことは患者さんの幸福感や満足感に繋がり、またそれを支えるご家族の喜びにも繋がると思います。患者さん、ご家族のそばに寄り添い、不安や疑問などを受け止め、医師や看護師、多職種を含めたチームで連携しサポートすることで、その喜びの輪を広げていきたいと考えています。

地域医療連携病院紹介



医療法人社団純心会 善通寺 前田病院

香川県善通寺市中村町 894-1
理事長・院長 前田 隆史



善通寺前田病院は、昭和58年の開設より地域の中核病院として、地域密着型医療の提供に努めてまいりました。

「信頼される医療」「想いと優しさの伝わるケア」を理念とし、患者さまの立場に立った医療を提供するため、患者さんへの奉仕を最優先させる体制で医療業務に取り組んでおります。

現在、内科を中心として消化器科・呼吸器科・泌尿器科・



小児科・透析・リハビリと様々な疾患の慢性期症状に対する継続的なケアを行い、病院と在宅や施設を円滑に繋ぐお手伝いをさせていただいております。特に、上下部の消化器内視鏡検査には力を注いでいます。リハビリの特徴としては、脳梗塞後遺症や骨折の術後に対して最適なリハビリテーションを提供しています。

また、訪問看護や訪問リハビリによる在宅医療の提供、地域の特定健診や生活習慣病予防健診も行っております。

香川県内全域には、介護老人保健施設をはじめとする33の介護施設を運営しており、患者さん・ご家族のみなさんのニーズに寄り添った介護サービスを提供できる体制も整っております。

今後も地域のみなさんのかかりつけ医として地域医療へ貢献し、医療と介護の連携の充実に邁進してまいりますので、よろしくお願ひいたします。

栄養士から
いいはなし

vol.
8

人類の歴史とともに古い野菜である「キャベツ」の原産地はヨーロッパの地中海・大西洋沿岸であり、古代エジプトの王たちも宴の前にキャベツを食べ、古代ギリシア・ローマでも、キャベツ料理を食べて二日酔いを防いでいたそうです。古代ギリシアの賢人、ヒポクラテスやピタゴラスは、キャベツに薬効があるとして積極的に食べることを勧めたといわれています。また古代ギリシアの立法者リュクルゴスが、酒神ディオニュソス（バッカス）のぶどう畑を荒らし制裁を受けたときに悔し涙を流した場所からキャベツが生えたという神話も残っています。

日本には江戸時代中期に、オランダ船により長崎に伝えられ、当初は觀賞用であったそうです。

キャベツの先祖にあたるのは、青汁の材料として知られるケールです。ブロッコリーやカリフラワーもケールから派生したもので、キャベツの親戚にあたります。



《キャベツに含まれる栄養》

キャベツにはビタミンC、ビタミンK、ビタミンU、カルテン、カリウム、食物繊維などのほか、イソチオシアネットやペルオキシターゼといった抗酸化作用の強い成分も含まれています。今回はその中から、ビタミンCとビタミンUについてお話しします。

ビタミンC（アスコルビン酸） … 皮膚や血管の老化を防ぎ、免疫力を高める働きをもつ抗酸化ビタミン。

キャベツのビタミンCは、特に外側の色の濃い葉や、芯の周りに多く含まれています。そのため芯の部分もなるべく捨てずに、細かく切って調理するのがおすすめです。

ビタミンU（メチルメチオニンスルホニウム） … 正確にはビタミン様物質ですが、胃酸の分泌を抑えて胃の粘膜を修復する働きをもっています。このビタミンUはキャベツから発見された栄養素で、別名「キャベジン」とも呼ばれています。この栄養素は胃腸薬にも含まれている成分ですので、みなさん一度は耳にしたことがあるのではないでしょうか？揚げ物にキャベツの千切りを添えるのは、胃もたれの予防にもなります。

とても理にかなっています。

《キャベツの種類・おいしさを保つコツ》

★春キャベツ（春玉・新キャベツ） … 一年中出回っているキャベツの中で、3月から5月にかけて旬を迎えるキャベツです。葉の巻きがゆるくふんわりとしていて、みずみずしい口当たりが特徴です。

★夏秋キャベツ（高原キャベツ） … 冬キャベツの改良種が多く、冬キャベツと春キャベツの中間的な味わいをしています。

★冬キャベツ（寒玉） … 葉がしっかりと巻かれていて重いのが特徴です。ロールキャベツやスープのような煮込み料理、炒め物に向いています。

★グリーンボール（丸玉） … 名前のとおり、小ぶりのバレーボールのような丸い形をしています。葉は肉厚ですが柔らかく甘みがあるため、サラダにも煮込み料理にも向いています。

★紫キャベツ … 鮮やかな赤紫色は、ポリフェノールの一一種であるアントシアニンによるものです。色と香りを活かしてサラダやマリネなどにするのがおすすめです。

★芽キャベツ … 一口サイズのキャベツで、一本の茎に50個以上も実ります。シチューなどの煮込み料理にぴったりです。

キャベツは中心から水分が抜けていくため、冷蔵保存する際はあらかじめ芯をくりぬき、くりぬいた部分にティッシュなどを詰めておくと長持ちします。

春キャベツのおいしい食べ方



みずみずしい春キャベツは、生のままサラダで食べると、特徴である甘味をいつそう感じることができます。葉がやわらかいので、浅漬けにして頂くのもおすすめです。また、キャベツに含まれるビタミンや抗酸化成分は水に溶けやすいため、水で洗う際や茹でる場合には、短時間でさっとすませることで栄養素を逃がすことなく摂取することができます。溶けだした栄養素も一緒に摂取できるスープなどもおすすめです。今回は、キャベツがたっぷりと食べられるスープのレシピを紹介します。

お 春キャベツのミルクスープ

すすめしピ

材料（1人分）

- ・キャベツ … 70g
- ・玉ねぎ … 30g
- ・ベーコン … 15g
- ・バター … 5g
- ・水 … 100cc
- ・顆粒コンソメ … 小さじ1/2
- ・牛乳 … 100cc
- ・塩・胡椒 … 少々

栄養量（1人分）

エネルギー：196.9kcal
たんぱく質：6.5g
脂質：14.0g
ビタミンC：37.4mg
食塩相当量：1.4g



- ① キャベツはざく切り、玉ねぎはスライス、ベーコンは1cm幅に切る。
- ② 鍋にバターを溶かし、玉ねぎを入れてしんなりとするまで炒める。
- ③ キャベツ、ベーコンを加えてさっと火が通るまで炒める。
- ④ 水、顆粒コンソメを加えて中火で加熱し、沸騰させたのち弱火で5分程度煮込む。
- ⑤ 牛乳を加え、塩・胡椒で味を整える。



管 理 課

山口 智恵子

新型コロナウィルスにより行動制限が余儀なくされて、かれこれ2年が過ぎました。当院は以前から、ボランティアの方によるバイオリンの演奏会、絵本の読み聞かせ会などイベントを行っていましたが、コロナ禍により感染防止のため活動を自粛せざるを得なくなりました。

社会や家庭生活が大きく変わったとともに、病院も大きな変化を求められています。

こんな時だからこそ何かをしなければ！

そうだ、院内テレビを使っていろんな事を発信しよう！

院内のスタッフで構成されたテレビ局、その名も

Hos Tube

を開設しました。

Hos Tube では、開催できないイベントや情報を院内テレビで発信し、患者さんやスタッフに伝えることを目的としており、病棟に設置されているテレビにて無料で鑑賞することができます。

本来、それぞれの業務を担っているスタッフの集まりによるテレビ局なので、企画、収録、編集等もなかなか大変です。

しかし、いろいろな職種のスタッフが自分の特技を活かして、何かを作り上げることは、コロナ禍で希薄になりつつあるスタッフ同士のコミュニケーションの場として団結することができ、スタッフの意識向上などに大きな役割を果たしています。

また、いろいろな情報や取り組みを発信することで、患者さんと病院とのコミュニケーションや信頼を築く一つのツールとして活用していくことが出来ればと思っています。

現在、番組数はまだ少ないですが、職員手作りの映像や地域団体から提供いただいた映像を放送しています。地域の方々からも、こんな時だからこそ地域と病院が力を合わせていこう！と、映像の提供申出もいただいている。

これからも、たくさんの方の想いを患者さん、スタッフへと伝えていけたらと思っています。



番組の紹介 !!



すみれ色病棟スタッフによる歌とダンス

演奏もスタッフによるもので、各自が自主練習に励んでの収録となりました。

患者さん達に元気と笑顔を届けたいというスタッフの想いが詰まっています。



四国学院大学さんからの音楽劇「さる・くる・さる」の提供

劇場に足を運ぶのが難しい闘病中の患者さん達が文化・芸術に触れる機会を作りたいという想いから、大学と何度も打ち合わせを行い、お子さんやおとなの方に楽しんでもらえる映像となっております。



脚本 西村和宏

演出・振付 阪本麻郁

作曲 ミクラ1号

衣装 小松陽佳留

文字 山田芽実

出演 高橋なつみ / 小崎彰一
四国こどもとおとなの医療センターのみなさま

撮影・映像制作 株式会社ナン・システム

協力 四国こどもとおとなの医療センター /
院内テレビ局 HOSTUBE

Hos Tube 四国学院大学

令和3年度
大学における文化芸術推進事業

地域の課題に向き合う社会包摂型劇場を創り、
運営していくためのアートマネージメント人材育成プログラム
-大学と連携する丸亀市の新市民会館「(仮称)みんなの劇場」
開館準備プロジェクト2021-



成育外来診療表

令和4年4月現在

科別		室番	月	火	水	木	金	
C1	小児科	午前	おかだ たかふみ 岡田 隆文	やまと さとし 山戸 聰史	いまい つよし 今井 剛	いわい つやこ 岩井 艶子	どひ ゆみ 土肥 由美	
	喘息・アレルギー		よこやま あきと 横山 明人	あかし みく 明石 未来	うえつき げいじゅ 植月 元一	とみい そういち 富井 聰一	かたやま ひろこ 片山 寛子	
	育児支援外来	予約	木下あゆみ	木下あゆみ	木下あゆみ	木下あゆみ		
	腎臓内科	予約	木下あゆみ			完全予約 岩城拓磨(第2・4)		
	血液	午後		今井 剛	岩井 艶子	植月 元一	今井 剛	
	神経内科	予約	午後	土肥由美 富井聰一	植月元一	土肥由美	植月元一	
	感染症内科	予約	午前			岡田隆文		
	内分泌・糖尿病	予約	午後	完全予約 横田一郎		完全予約 横田一郎		
	代謝異常	予約	午後		伊藤道徳			
	予防接種	予約	午後	小児科(C3)で予約受付:火曜日(13:30~) 岡田隆文				
C2	摂食嚥下外来	完全予約	午後	小児科(C1)で予約受付:月3回(不定期) 綾野理加				
	児童精神科	予約	午前	なかどい よしひろ 中土井 芳弘	ふくま まつとも 福間・松本	ふくま りょうすけ 福間 亮介	まつとも なかどい みやうち 松本・中土井・宮内	—
	心理検査室	予約	午後	まつとも なかどい 松本・中土井	ふくま りょうすけ 福間 亮介	なかどい よしひろ 中土井 芳弘	まつとも みやうち 松本・宮内	ふくま りょうすけ 福間 亮介
C3	外科	予約	午前	にい あきら 新居 章	いわむら よしのぶ 岩村 喜信	手術	あさい たけし 浅井 武	いわむら よしのぶ 岩村 喜信
			午後	あさい たけし 浅井 武	—	手術	にい あきら 新居 章	—
	形成外科	予約	午前	手術	まつお まつむら 松尾・松村	—	まつお なかがまい 松尾・中川 舞	手術
			午後	手術	—	—	—	—
	眼科	予約	午前	こぎそ まさひろ 小木曾 正博	—	—	—	こぎそ まさひろ 小木曾 正博
			午後	こぎそ まさひろ (第1・3・5) 小木曾 正博	手術	手術	—	こぎそ まさひろ 小木曾 正博
	脳神経外科		午前	手術	たにぐち ひでかず 谷口 秀和	こやま ひろし 小山 広士	たにぐち ひでかず 谷口 秀和	(第2のみ) 完全予約 夫 敬憲
	心臓血管外科	予約	午後	ほそや ゆうた 細谷 祐太	—	かわひと ともひさ 川人 智久	—	—
	整形外科		午前	えがわ よしやす (第3) 江川 善康	—	—	—	—
	耳鼻咽喉科	完全予約	午前	とびうめ さちこ よこい 飛梅 祥子・横井	とびうめ さちこ よこい 飛梅 祥子・横井	よこい ひろみち 横井 広道	手術	よこい ひろみち 横井 広道
C4	循環器内科	予約	午前	みやぎ ゆういち 宮城 雄一	おおにしたつや 大西 達也	てらだ かずや 寺田 一也	みやぎ ゆういち 宮城 雄一	てらだ かずや 寺田 一也
			午後	おおにしたつや 大西 達也	おおにしたつや 大西 達也	てらだ かずや 寺田 一也	福留 啓祐(第1.3.5) 奥 貴幸(第2.4)	—
	胎児心臓病外来	予約	午前		てらだ かずや 寺田 一也		てらだ かずや 寺田 一也	
	神経・けいれん外来	予約	午後					西山逸子
	キャリオバードー・脳神経外科	予約			中川義信			
C5	泌尿器科(二分脊椎)	予約	午後	脳外科外来で予約受付:月1回 第1月曜日 午後 高橋 正幸				
	産科	予約	午前	もりね みきお 森根 幹生	一ヶ月健診		もりね みきお 森根 幹生	こんどう あかね 近藤 朱音
			午後	はやし あき 林 亜紀	胎児外来 多胎外来 (2週間健診・母乳外来)		立花 綾香	
	妊娠とくすり	予約	午後	こんどう あかね 近藤 朱音	担当医		立花 綾香	まえだ かずひさ 前田 和寿
					(10時~15時)		まえだ かずひさ 前田 和寿	こんどう あかね 近藤 朱音
A7	思春期女性外来	予約		—	—	—	—	—
	不妊外来	予約	午前	ひのきお けんじ 檜尾 健二	—	—	—	ひのきお けんじ 檜尾 健二
			午後	ひのきお けんじ 檜尾 健二	ひのきお けんじ 檜尾 健二	ひのきお けんじ 檜尾 健二	ひのきお けんじ 檜尾 健二	ひのきお けんじ 檜尾 健二
	遺伝カウンセリング	完全予約	午前	近藤朱音	岩井・前田	前田和寿	近藤朱音	
C5	遺伝フォローアップ	完全予約	午後	(第2.4)前田・立花(第1.3.5)岩井	前田和寿	岩井 艶子	岩井 艶子	
	生後1ヶ月健診	予約	午前		中野 彰子			中野 彰子
			午後					
	未熟児フォローアップ外来	予約	午前	くぼい とおる 久保井 徹	久保井 徹	なかの あきこ 中野彰子	川口 菜奈(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)	川口 菜奈(第1・3・5) 杉野 政城(第2・4)
C5	児童心療内科・児童心療精神科	予約	午前	(心理療法)牛田美幸	(心理療法)牛田美幸	定村孝明	牛田美幸	(心理療法)牛田美幸
			午後	(心理療法)牛田美幸	牛田美幸	牛田美幸	(心理療法)牛田美幸	(心理療法)牛田美幸
市町村健診								(月)善通寺市 4ヶ月健診(予約制) (木)善通寺市・琴平町 1歳6ヶ月・3歳6ヶ月健診(事前案内) (金)善通寺市 5歳児健診(事前案内)
D1	歯科口腔外科	完全予約	午前	—	いわさき あきのり 岩崎 昭憲	—	—	いわさき あきのり 岩崎 昭憲
●受付時間 一般外来 8:30~11:00 ●診察時間 午前 9:00~12:30 ●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)								
専門外来 8:30~11:00 12:30~15:00 ●診療時間等は急患などの関係で変更する場合があります。								
●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。 ●セカンドオピニオン外来は、随時予約が必要です。								
※ 【一部の診療科を除く】								

□ は専門外来

成人外来診療表

令和4年4月現在

科別	室番	月	火	水	木	金
A2 総合診療(内科)	2 午前	ふくだ のぶお 福田信夫	—	やまぐち ゆうき 山口佑樹	むらき しょう 村木翔	ふくだ のぶお 福田信夫
	4 午前	—	—	—	—	やまぐち ゆうき 山口佑樹 (4/15休診)
A2 消化器内科	1 午前	はやし とおる 林亨	むらき しょう 村木翔	てづか かずひろ 手束一博	はやし とおる 林亨	てづか かずひろ 手束一博
A2 呼吸器内科	3 午前	—	—	高松市立 みんなの病院医師	—	4/15午前 予約 なかむら ひろゆき のみ 中村洋之
A2 リウマチ外来	4	—	—	—	—	10時～ のがみ 野上みか
A3 循環器内科	7 午前	たけだに よしお 竹谷善雄	たかぎ えり 高木恵理	ふじさわ かずとし 藤澤一俊	てづか かずき 手束一貴	たけだに よしお 竹谷善雄
	8 午前	—	—	—	—	こじま よしひろ 小島義裕 (ハースメーカー外来は4/1)
A1 外科	1 午前	再診 予約のみ かじかわあいいちろう 梶川愛一郎	たぶち ひろし 田渕寛	よしだ ひいる 吉田冲	たぶち ひろし 田渕寛	みなと たくや 湊拓也
	3	てるた しょうま 照田翔馬	みなと たかひろ 湊拓也	たかすぎ はるか 高杉遙	てるた しょうま 照田翔馬	たかすぎ はるか 高杉遙
A3 心臓血管外科	午前	手術	(予約のみ) やすた (末梢血管) 安田理	手術	よしだ ほまれ 吉田誉	しもえ やすし 下江安司
	午後	手術	(末梢血管) (大動脈) 安田理 吉田誉	手術	—	—
A3 脳神経外科	午前	手術(紹介要相談)	おおきた しんや 大北真哉	おおきた しんや (予約のみ) 大北真哉	はぎの ひろたか 萩野寛隆	手術
	午後	—	—	第4のみ(4/27) 完全予約 多田恵曜	—	—
A1 呼吸器外科	午後	—	—	みさき のりゆき 三崎伯幸	—	—
A4 整形外科	2	ひがしの こうさく 東野恒作 (脊椎専門)	しまむら まさし 島村将志	とびうめ さちこ 飛梅祥子	もりかわ えいじ 森川栄士	とびうめ さちこ 飛梅祥子
	3 午前	もりかわ えいじ 森川栄士	ささ たかひろ 佐々貴啓	しまむら まさし 島村将志	ささ たかひろ 佐々貴啓	ひがしの こうさく 東野恒作 (脊椎専門)
	4 午後	午後予約のみ 藤内武春	—	—	—	—
A4 いたみ外来	4 午前	—	かわさき もとひろ 川崎元敬	—	かわさき もとひろ 川崎元敬	—
A4 リハビリテーション科 (3階リハビリセンター内)	午前	川崎元敬	川崎元敬	川崎元敬	川崎元敬	—
A1 皮膚科	5 午前	みやもと しょうこ 第2.4のみ 宮本翔子	—	—	にき まりこ 仁木真理子	—
	午後	—	(第2) だいににち てるき 大日輝記 (第1.3.5) 岩田昌史	—	—	—
A5 形成外科	午前	手術	—	松尾・松村 中川舞	—	手術
	午後	手術	—	美容レーザー	—	14時～ まつお しんじ 松尾伸二
A6 泌尿器科	5 午前	しもち さとる 下地覚	いちばら こうき 市原興基	かとう かずのぶ 甲藤和伸	かとう かずのぶ 甲藤和伸	いちばら こうき 市原興基
A7 婦人科	1 午前	まえだ かずひさ 前田和寿	こんどう あかね 近藤朱音	はやし あき 林亜紀	たちはな あやか 立花綾香	たちはな あやか 立花綾香
A7 遺伝カウンセリング、 完全予約	午前	こんどう あかね 近藤朱音	いわい まえだ 岩井・前田	まえだ かずひさ 前田和寿	まえだ かずひさ 前田和寿	—
	午後	(第2.4) 前田・立花 (第1.3.5) 岩井艶子	まえだ たちはな 前田・立花	こんどう あかね 近藤朱音	いわい つやこ 岩井艶子	—
A7 遺伝フォローアップ、 完全予約	3 午後	—	—	第4/午後 (完全予約制) 近藤・岡本	—	—
	1 午前	—	こぎそ まさひろ 小木曾正博	こぎそ まさひろ 小木曾正博	こぎそ まさひろ 小木曾正博	—
A6 眼科	2 午前	たたら ゆうすけ 多田羅祐介	たたら ゆうすけ 多田羅祐介	香川大学医師	たたら ゆうすけ 多田羅祐介	たたら ゆうすけ 多田羅祐介
	午後	第2.4 こぎそ まさひろ (予約のみ) 小木曾正博	手術	手術	(予約のみ) 小木曾正博 (予約のみ) 多田羅祐介	たたら ゆうすけ (予約のみ) 多田羅祐介
A6 耳鼻咽喉科	8	—	—	10時～ 徳島大学医師	—	—
C1 摂食嚥下外来	完全予約	小児科(C1)で予約受付：月3回(不定期) 綾野理加				
A4 放射線治療	完全予約	午前	しばた とおる 柴田徹	—	—	—
放射線科		いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼	いとう せんり おかだ じゅん 井藤千里/岡田隼
D1 歯科口腔外科	完全予約	午前	いわさき あきのり 岩崎昭憲	—	—	いわさき あきのり 岩崎昭憲
		午後	—	—	—	

●受付時間 一般外来 8:30～11:00

●診察時間 9:00～17:00

●急患は、この限りではありません。(急患は昼夜診療・年中無休)

※【一部の診療科を除く】●診療時間等は急患などの関係で変更する場合があります。

●手術・検査及び学会等へ出席のため、担当医師が不在・変更となることがあります。

受付時間

月曜日～金曜日

一般外来

8:30～11:00

専門外来

午前 8:30～11:00

午後 12:30～15:00

(一部の診療科を除く)

診療時間

月曜日～金曜日

9:00～17:00

午前 9:00～12:30

午後 13:30～17:00

(一部の診療科を除く)

休診日

土曜日・日曜日・祝日

年末年始(12/29～1/3)

※救急患者は除く

面会時間

平日 11:00～20:00

土日祝 11:00～20:00

※現在新型コロナウイルス感染症予防
対策として面会制限をしております。

詳しくはホームページをご覧ください。

発行日 ● 令和4年4月1日

発行者 ● 横田 一郎

編集委員 ● 前田 和寿

理念

私たち
あたたかいこころと
思いやりを持って
いつもみなさまと共に
あゆみます

療育指導室だより**おひなさまを作ったよ**

三月三日のひな祭りに向けて、
すみれいろの丘病棟ではおひなさまの
制作をしました。大きなお子さんはじみ絵でお雛様・お内裏様の着物を作り、小さなお子さんはお
花紙を丸めてビニール袋に詰めてカラフルな雛人形
を作りました。

出来上がった作品をベッドサイドに飾るとゆらゆ
ら揺れる様子に見入ったり、思わず笑顔になっ
たり、それぞれに楽しみながら春の気配を感じてい
るようでした。

みんな、元気いっぱい大きくなってね!!

保育士 徳岡 美央

**寒い冬の温かいクリスマスコンサート**

昨年12月、重症心身障害児(者)病
棟で、寒さとコロナに負けない、温かい
交流が行われたので紹介したいと思います。

今回、利用者さん達が明るい気持ちになれるクリスマスにするため、
森アートディレクターに相談をしたところ、病院ボランティアさん達が
快くお力を貸してくださいました。

クリスマスコンサートは3回行われ、紙芝居やオカリナ・フルート、
そしてバイオリンという、多彩な催しをお届けすることができました。

タヌキと人間の優しいお話や楽器の美しい音色に、利用者さん達も
うつとりと聴き入っておられました。

人と関わることが難しくなっている今だからこそ、このように色々な
人達の力を合わせることのありがたさや大切さを強く感じました。

春には、「春の音乐会」や「春の収穫祭」
を計画しています。また、病院ボランティアの皆さんと一緒に、利用者さん達に笑顔
をお届けすることが楽しみです。

保育士 木村 美和子



独立行政法人 国立病院機構

四国こどもとおとの医療センター

〒765-8507 善通寺市仙遊町2-1-1

TEL 0877-62-1000

<https://shikoku-mc.hosp.go.jp>

交通機関 ▼善通寺I.Cより車で5分

▼JR土讃線善通寺駅下車徒歩25分

